# ■電子ブックを使ってみよう その2

## ブクログ・OPAC・TUT Link (SFX) から

電子ブックは、電子書籍・eBookなどとも呼ばれます。本学では図書館ホームページ https://www.lib.tut.ac.jp/ の「電子ブックを読む」の欄から直接電子ブックサイトへリンクし、本文が閲覧できるようになっています。
そのほか、“ブクログ”やOPAC，TUT Link(SFX)のサイトでも契約している電子ブックが検索できます。

## 1. ブクログサイトから電子ブックを読む

”ブクログ”はWEB本棚サービスサイトです。教員による系推薦図書や、大学生活・就活・キャリアといったテーマ別の図書などを書棚（カテゴリ）ごとに紹介しています。「ebook」と記したカテゴリには、図書館で契約している電子ブックを登録しています。EBSCOhost eBook Collection やMaruzen eBook Libraryなど の電子ブックが利用できます。また、カテゴリ「■多読 ebook」の書棚には Infobase やMaruzen eBook Library の 英語多読学習用の電子ブックを登録しています。レベル・語数はレビュー欄に記述しています。その他日本語教材や試験問題集，小説，理工系テキストなどの様々な電子ブックが利用できます。

**1** 図書館ホームページ https://www.lib.tut.ac.jp/の バナーから

ブクログサイトへ
http://booklog.jp/users/tutlibrary

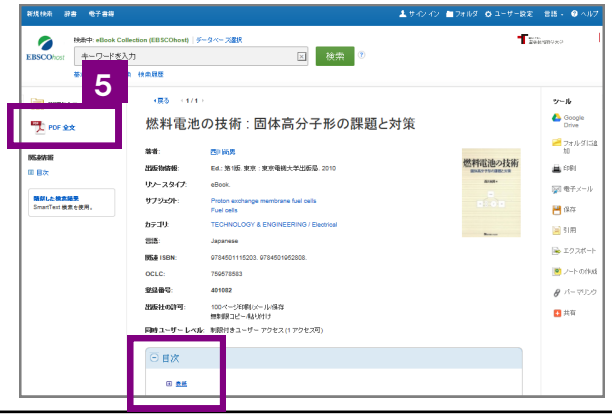
**2** カテゴリー「カテゴリの一覧」ー「■ ebook 」を クリック。 書棚が表示されます。 読みたい図書の表紙 又は、本の画像の下の をクリック

**3** レビュー欄の【リンク先】URLを クリック

**4** 電子ブックサイトにリンクします。
Maruzen eBook Library では 閲覧 ボタンや目次から本文が閲覧できます。
同時アクセス1冊につき1人。

**Maruzen eBook Library　電子ブックサイト**

## EBSCOhost eBook Collection　電子ブックサイト




**5** EBSCOhost eBook Collectionの電子ブックサイトにリンク　した場合は、
PDF全文や目次から本文が閲覧できます。
・同時アクセス1冊につき一人。
・印刷可能枚数は各タイトルでご確認ください。
・個人アカウントを作成し、ログインすると、学外からの利用や、付箋・メモ機能が利用可能です。（アカウント作成の仕方は、Library　Guide Sheet No.9 を参照してください）
・「学認」サービスで学外からも利用可能です。

## 2.　OPAC　から電子ブック　へリンク

**図書館資料の検索（OPAC）** https://opac.lib.tut.ac.jp/drupal/
では、電子ブックがヒットした場合、**6**「電子資料を表示」ボタンが表示されます。所在は「オンライン」と表示されます。一覧リスト画面や詳細表示画面の　「電子資料を表示」ボタン、
あるいは詳細表示画面の「本文へのリンク」のURLを　クリックすると、各図書の電子ブックサイトへリンクします。
また、所在：オンラインで絞り込み検索すると、電子ブックのみのリストが表示されます。

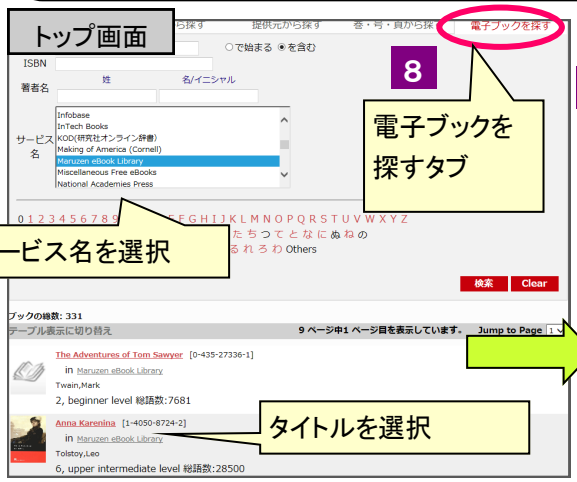
一覧リスト画面

詳細表示画面

## 3.　TUT　Link（SFX）から電子ブック　へリンク

**TUT Link (SFX)**　http://sfx10.usaco.co.jp/tut/az　では **8**「電子ブックを探す」タブで電子ブックが検索できます。例えばサービス名　Maruzen eBook Libraryを選択し検索すると下部にタイトルリストが表示されます。　タイトルリストのタイトルをクリックすると **9** 中間窓画面が表示され、さらに　▼フルテキスト　の Maruzen eBook Library でフルテキストを見る GO　をクリックすると　電子ブックサイトへリンクします。

トップ画面




**9** 中間窓画面

電子ブックサイト